

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年12月2日(2010.12.2)

【公開番号】特開2009-82304(P2009-82304A)

【公開日】平成21年4月23日(2009.4.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-016

【出願番号】特願2007-253873(P2007-253873)

【国際特許分類】

A 47 F 3/02 (2006.01)

【F I】

A 47 F 3/02

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月15日(2010.10.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数種類の商品をそれぞれ収納できる複数のコラムを有する商品収納部と、
前記商品収納部とは別体であって、前記収納した複数種類の商品または商品ダミーをそれぞれ陳列した商品陳列棚を有する商品陳列部と、
を備えた什器において、

前記各コラムは、

複数個の前記商品が前後方向に載置される台と、

前記台の前部に設けられた前支持部と、

前記前支持部の後方において前後方向に移動自在に配され、かつ、前記前支持部との間で前記商品を支持する移動壁と、

前記移動壁を前記商品と共に前方へ付勢するために、テープ状の板部が巻回された巻きバネと、

前記巻きバネの前記板部の長手方向に沿って開口した測定孔または凹凸と、

前記巻きバネの伸縮によって移動する前記板部の前記測定孔または前記凹凸に対応する位置に配置されたセンサと、

を備え、

前記センサが検出した前記測定孔または前記凹凸によって、前記コラムに収納された前記商品の在庫数を判定する制御部と、

を備えた什器。

【請求項2】

複数種類の商品をそれぞれ収納できる複数のコラムを有する什器において、

前記各コラムは、

複数個の前記商品が前後方向に載置される台と、

前記台の前部に設けられた前支持部と、

前記前支持部の後方において前後方向に移動自在に配され、かつ、前記前支持部との間で前記商品を支持する移動壁と、

前記移動壁を前記商品と共に前方へ付勢するために、テープ状の板部が巻回された巻きバネと、

前記巻きバネの前記板部の長手方向に沿って開口した測定孔または凹凸と、

前記巻きバネの伸縮によって移動する前記板部の前記測定孔または前記凹凸に対応する位置に配置されたセンサと、

を備え、

前記センサが検出した前記測定孔または前記凹凸によって、前記コラムに収納された前記商品の在庫数を判定する制御部と、

を備えた什器。

【請求項3】

前記制御部は、

前記測定孔または前記凹凸の、前記商品の個数毎の変化パターンデータを記憶部に予め記憶し、

前記センサが検出した前記測定孔または前記凹凸の変化と、前記記憶したデータとに基づき、前記在庫数を判定する、

請求項1または2記載の什器。

【請求項4】

前記測定孔は、

前記板部の長手方向に沿って不規則に開口しているか、等間隔に開口している、

請求項1または2記載の什器。

【請求項5】

前記測定孔は、

前記板部の長手方向に沿った長孔であって、幅方向に傾斜している、

請求項1または2記載の什器。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、複数種類の商品をそれぞれ収納できる複数のコラムを有する商品収納部と、前記商品収納部とは別体であって、前記収納した複数種類の商品または商品ダミーをそれぞれ陳列した商品陳列棚を有する商品陳列部と、

を備えた什器において、

前記各コラムは、

複数個の前記商品が前後方向に載置される台と、

前記台の前部に設けられた前支持部と、

前記前支持部の後方において前後方向に移動自在に配され、かつ、前記前支持部との間で前記商品を支持する移動壁と、

前記移動壁を前記商品と共に前方へ付勢するために、テープ状の板部が巻回された巻きバネと、

前記巻きバネの前記板部の長手方向に沿って開口した測定孔または凹凸と、

前記巻きバネの伸縮によって移動する前記板部の前記測定孔または前記凹凸に対応する位置に配置されたセンサと、

を備え、

前記センサが検出した前記測定孔または前記凹凸によって、前記コラムに収納された前記商品の在庫数を判定する制御部と、

を備えた什器である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、複数種類の商品をそれぞれ収納できる複数のコラムを有する什器において、前記各コラムは、複数個の前記商品が前後方向に載置される台と、前記台の前部に設けられた前支持部と、前記前支持部の後方において前後方向に移動自在に配され、かつ、前記前支持部との間で前記商品を支持する移動壁と、前記移動壁を前記商品と共に前方へ付勢するために、テープ状の板部が巻回された巻きバネと、前記巻きバネの前記板部の長手方向に沿って開口した測定孔または凹凸と、前記巻きバネの伸縮によって移動する前記板部の前記測定孔または前記凹凸に対応する位置に配置されたセンサと、を備え、前記センサが検出した前記測定孔または前記凹凸によって、前記コラムに収納された前記商品の在庫数を判定する制御部と、を備えた什器である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、巻きバネによって商品がコラムの前方に押し出されると共に、センサが検出した測定孔または前記凹凸によって商品の数を判定することができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】

